

《前橋女子高等学校 イギリス研修 Day3 (3月10日) 報告書》

迎えた研修2日目、ケンブリッジでの初めての朝は見事に「雨」！（自称晴れ女が数名いたはずですが、見事に終日雨）The イギリスな曇天と雨降りの中、公共バスを使って初めての登校（練習）です。雨は降っているものの朝から気温は6-7℃。時折パタリと止む雨に、体感温度も変わってきて、出発前の群馬の寒さほどではないという印象でした。初めての自力移動、そしてバスは日曜ダイヤで本数も少なく、時間に集まることはないだろうと思っていましたが、何と嬉しい想定外でほぼ時間通りに全員学校に集合しました。これぞ群馬が誇る前女生の本領発揮といったところですね。でもその裏には、それぞれ涙ぐましい工夫や頑張りが。実際どう見てもアジア系ツーリストの私にすら、明らかにローカルなイギリス人がバス停で運行状況を尋ねてくる状況下で、ペアで協力し、知恵を出し合い、時に周りに助けを求めて、やってのけたことの大きさに彼女たちは気付いているのかな。日曜はバスが少ないからと送ってくれた家庭もありました。ホストマザーにお礼を伝えると、「Lovely girls」と嬉しいコメントも。それぞれ昨日のファミリーとの緊張の対面からのエピソードを臨場感たっぷりに話してくれました。

「申し訳ないくらい優しい」「信じられないくらい良くしゃべる」「話が思ったように続かなくてしんどい」など、ドキドキや安堵、戸惑いや楽しさ、そしてもどかしさが伝わってきました。

雨の中、ケンブリッジのセンターまで20分程歩いて移動し、「Parker's Piece」という広場で注意事項を伝え、班別活動としました。ケンブリッジの街は非常にコンパクトで、駅からCity Centreと言われる市街地まで歩いて動ける距離です。Hills Roadという目抜き通りがSt. Andrews Streetに入るとその周りはケンブリッジ大学のCollegeが立ち並びます。歴史ある格式高い建造物に囲まれた一帯は本当に圧巻です。一番の繁華街Kings Paradeの近くでは日曜日ということでマーケットが開催されていたり、多くの教会でWorshipを行っていました。

通りを散策し、時折お店に入ったり、無料で開放されている博物館を見学したりしながらグループ毎に時間を過ごしました。お弁当を持たせてくれたファミリーもありましたが、雨も降っていたためカフェ（こちらでは最近日本でも見かけるようになったCosta Coffeeがスタバよりも多いです）でドリンクを頼み、カフェ内で持ってきたお弁当も含めて昼食をとってきたようです。

13時に広場に再集合し、明日の集合時間を伝えます。今日は早めに帰宅をするよう伝えましたが、ファミリーと帰宅時間を相談してきた生徒も多かったため、ペアで街中を散策する姿も見られました。ケンブリッジ大学が運営する博物館が複数ある中で、最も規模の大きいフィッツウィリアム博物館に立ち寄る生徒も多かったです。

帰宅時の報告も続々と入ってきます。反対方向のバスに乗ってしまい、途中で気づいて戻ってきたり、家の近くのバス停で降りたものの、そこからのルートが迷宮入りしてしまいファミリーがピックアップをしてくれたり、どこも似たような家が立ち並ぶ中、我が家が見つからずに近所の住民の方が声をかけて教えてくれたりと、朝以上に苦戦しながらも全員無事帰宅することができました。そして、到着連絡がなく、こちらからの電話もつながらないペアには、ホストマザーに安否確認を。「Girlsなら15時に帰ってきてるからNo Problemよ！」とのこと。これも想定内ですが、念のため。

Mother's Dayにと可愛い生花を買って帰ったペアもありました。マザーにとっても嬉しいサプライズになったのではないのでしょうか。そんなこんなで、長い3日目も終了いたしました。何だかもう研修も終盤のような濃さですが、実は本番は明日から。明日より語学研修がスタートします。また新しい出会いがたくさんありそうです。午後は、ケンブリッジ大学の学生さんたちにキャンパスツアーをしてもらいます。明日もたくさん歩きますよ～！（本日17時時点で、18,000歩を超えた生徒もありました。帰国時には靴の底が抜けているかもしれません。）



本日の集合写真@Parker's Piece ※背景は蜃気楼ではありません



班別写真と、(左) 二階建てバス (右) Kings Parade を前女生が Parade